

---

## 「救命病棟におけるフローチャートによる体圧分散マットレスの適正使用について」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんを用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学国際医療センターIRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

西暦 2022 年 6 月 1 日～2022 年 6 月 30 日、2023 年 6 月 1 日～2023 年 6 月 30 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターA1 階病棟へ転入・入院された患者さんを対象としています。

#### 2. 研究の目的

救命病棟では、褥瘡の高リスクな患者さんが入院されるため入院時から褥瘡発生のリスク因子を検索・アセスメントし、予防や発生後の管理に繋げることが重要と考えました。転入・入院時にフローチャートを使用することで、患者さんに適したマットレスを簡易的に適正使用できることを目的としています。

#### 3. 研究期間

臨床研究 IRB 承認日～2024 年 3 月 31 日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2024 年 1 月 7 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターA1 階病棟において、研究責任者である鈴木 梓が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学国際医療センターA1 階病棟に転入・入院された患者さんの診療記録を用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・A1 階病棟 看護師 鈴木 梓（研究責任者）

- ・ A1 階病棟 看護師 高野 煌大
- ・ A1 階病棟 看護師 原澤 アリサ
- ・ A1 階病棟 看護師長 朝倉 登美子
- ・ 救急科 講師 大谷 義孝

#### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

#### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター A1 階病棟 鈴木 梓住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1 電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：救命病棟におけるフローチャートによる体圧分散マットレスの適正使用について○  
研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター A1 階病棟 鈴木 梓